

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	5. 農林水産業費	事業名	3. 農業生産基盤整備事業費						
項	1. 農業費	細事業名							
目	5. 農地費	担当課・係	農政課	(執行課: 農政課)					

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	19,584	要 求								19,584
決定額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	創造性と活力にみちたまちづくり / 農業の活性化と農村環境の保全されたまちづくり / 土地改良事業を支援します。								
	【土地改良事業の支援に関する業務】	施策体系コード	04-01-01-50-10			事業番号	201-1				
	耕地の区画形質の改善、用排水路・農道整備や換地、集団化、機場の総合的な整備により圃場の生産性向上を図る土地改良事業に対して助成する。	総事業費	138,094千円			事業期間	平成18年度～平成22年度				
	【農地・水・環境保全向上対策事業に関する業務】	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
	地域ぐるみでの効果の高い共同活動及び農業者ぐるみでの先進的な営農活動の促進により、農業が有する多面的機能の発揮を図るため、対象事業区域への情報提供や負担金等による支援を行う。		12,651	12,512	37,390	55,967	19,574				

(事業実施に関する根拠法令)
土地改良法

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) ・農業生産基盤の整備及び開発を図り、生産性の向上、農業生産の増大等農業構造の改善に資するため、排水機場の修繕等に対し、印旛沼土地改良区に費用を負担する。 ・地域ぐるみで農業資源の保全を行うため、千葉県農地・水・環境保全向上対策協議会が行っている交付金の交付に対し、その1/4を負担する。	(事業の目的) 耕地の区画形質の改善、用排水路及び農道の整備、換地による耕地の集団化、揚排水機場の整備等を総合的に実施する。 農業者の高齢化や混住化で、地区内の農地、農道、水路等の多面的機能を持つ農業資源の保全が困難になっていることから、非農業者の参加により地区ぐるみで農業資源の保全を行う。	(事業の効果) 高生産性農業の実現及びこれを担う経営体の育成を図る。 農業資源の保全が図れる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)